

病院と地域をむすぶ



パイプライン



2018年4月号

発行：2018.4.13 総合病院 南生協病院

三月

一日外来患者数：794.7人 一日入院患者数：257.8人
ベッド稼働率：82.4% 救急車：194台 手術数：97件

4月入職した新しい医師紹介

押田芳治（健診ドックセンター）

30年ぶりの病院勤務です。多くのスタッフの方々の顔と名前が覚えられません。これまでの知識を活かして地域に貢献したいです

佐藤彰二（整形外科）

信頼される医師をめざしてがんばります。よろしくお願いします。

梅村想（よってって在宅診）

一人一人の考え方を尊重し、一緒になって治療方針を考えて行く医師になりたいです。一生懸命がんばりますので宜しくお願いします。

高桂華（腎臓内科）

たくさん勉強して患者様や他職種のスタッフに信頼される存在になりたいです。いろいろお世話になると思いますが宜しくお願いいたします。

頼田巨弘（消化器内科）

宜しくお願いいたします。



押田医師

高医師

佐藤医師

梅村医師

頼田医師

4月2日から、保険証確認をしていない方でも午前7時～自動再来機をご利用できます

従来、2ヶ月以内に保険証を確認していない方は、午前7時からの自動再来機がご利用できませんでした。この度患者様の便宜を図るため、診察券のある方はどなたでも当日受診の受付が自動再来機でできるようになりました。どうぞご利用をお願いします。保険証は、外来待ち時間の合間に職員まで見せていただきます様をお願いします。

4月入職した新しいケアマネージャーとソーシャルワーカー



左：ケア 河島美穂 右：MSW 唐澤淳子

以前は介護福祉士として特別養護老人ホームで利用者様の生活全般の介助を行っていました。ケアマネージャーは初めてとなりますが、1つ1つ謙虚に学び、先輩達同様、利用者様、ご家族に寄り添った支援、提案ができるようになりたいと思います。見かけた際にはお気軽にお声かけください。よろしくお祈りします。

河島美穂

患者様やご家族様の思いに寄り添うことのできるメディカルソーシャルワーカーを目指します。

唐澤淳子

認定・専門看護師を紹介します

はじめまして。緩和ケア認定看護師の嶋田美佳と小原昌代です。現在化学療法室と外科病棟に勤務しています。

緩和ケアは終末期というイメージが強いとは思いますが、そうではありません。病気や病状に関係なく患者さん・ご家族がその人らしく過ごし続けるためのお手伝いをすることです。

吐き気やだるさなどのつらい症状や不安な想いを少しでも軽くできるよう、病院のスタッフや地域の医療従事者と協力して活動しています。

また、患者さん本人だけでなく、病気と向き合う患者さんに寄り添うご家族へのサポートもしていけたらと考えています。



4月1日 地域包括ケア病棟オープンしました

4月2日午前10時から、緩和ケア病棟オープンセレモニーを開催しました。当日は、入院されている患者様を始め職員、組合員さんで総勢60名を超える方にお集まりいただき、盛大に、そして楽しくオープンセレモニーを行いました。病棟は 管理医長：水野裕元副院長、古松了昭内科部長、看護課長：石川和美で運営管理を行っていきます。どうぞよろしくお祈りいたします。



オープンセレモニー記念写真